

基礎教育分野 TLO : Target and Learning Outcomes

授業科目区分	授業科目名	科目コード ナンバリング	ナンバリング	科目 種別	単位	1. 科目の目的	2. 科目の到達目標	3. ディプロマポリシー(DP)の目指す能力等						備考
								DP1	DP2	DP3	DP4	DP5	DP6	
TUコア科目	大学生活デザイン演習	C-SEM101	100	演習	2	多様な他者との関わりを通じて、コミュニケーション能力を高め、自分の大学生活をデザインする。	授業での教育・学修を通じて学生のような学修成果の達成を目指し、何を到達目標とするか。			○	◎	○	◎	
	初年次演習	G-SEM101	100	演習	2+2	大学での学びの基本を理解し、社会や世界を理解するための基礎力を働き、仲間を作る。	大学生活について理解し、さまざまな人のなかで自分の意見を伝えたり、主体的に行動ができる。			◎	◎	○	○	
	ICT基礎	G-INF101	100	実習	2	パソコンの基本操作と情報セキュリティについて理解する。	レポートの作成やプレゼンテーションに役立つ基本ソフトの操作を習得し、情報セキュリティ能力を身につける。	◎		◎			○	
人間と文化	生命倫理学	G-OHM127	100	講義	2	健康増進に関わる専門職として「命の尊厳」という基本的倫理観を身につけ、多様な価値観を持つ対象者やその家族などに対して基本的な人権を守り、上で理学療法士として倫理観に基づいた対応ができるようになることを目的とする。	①生命倫理についての基本的概念を理解できること ②社会における倫理的諸問題を理解して、保健医療に関わる専門職として命の尊厳等の基本的倫理観を身につけること ③医療における倫理的な問題について問題に気付く、解決方法の提案ができること ④安楽死や尊厳死について国内外の現状を比較し、問題点の提起と解決方法の提案ができること ⑤生体補助医療について国内外の現状を比較し、問題点の提起と解決方法の提案ができること			◎		○		
	人間関係論	G-OHM126	100	講義	2	他者の考えを認知・共感・理解し、良好な人間関係を築くためのコミュニケーション能力を養うことを目的とする	①コミュニケーションの意義を理解できること ②コミュニケーションの種類と方法を理解し、応用できること ③理学療法におけるコミュニケーションの実践を模範的に考え、理解できること ④理学療法における積極的かつ協同した行動を模範的に実践できること		○		◎			○
	哲学	G-OHM111	100	講義	4	世界と自分のあり方について考え、政治・経済のもととなる考え方を学ぶ。	人間が世界のなかで存在するといふことの基本となる考え方が理解できる。	◎			○		○	
	倫理学	G-OHM121	100	講義	4	善悪や不正など社会の仕組みと人のあり方について理解する。	実際に社会で出会うさまざまな倫理的な問題に気付く、解決するための基本的な考え方を習得する。		◎		○		○	○
	芸術論	G-OHM104	100	講義	4	社会における芸術について理解し、生活に活かせる芸術の基礎を学ぶ。	美術や音楽の体験を通じて、現代社会において芸術がもつ力を理解する。	◎		○	○			
	文学	G-LIT101	100	講義	4	文字や映画等を通じて、芸術としての物語のあり方を理解する。	文学作品や映像作品を読み解く能力を身につける。	◎		○	○			
	ことば学入門	G-LNG101	100	講義	4	人間の思考や文化を形成することばや文字について理解を深める。	ことばを客観的に説明することができるようになり、メディアリテラシーの基礎を身につける。	◎			○	○		
	アジア・アラブ史	G-OHM101	100	講義	4	アジアとアラブの文化や歴史について理解を深める。	アジアの歴史を地域のものとしてではなく世界的な規模のものとして再構築できる。	◎			◎		○	
	アメリカ・ヨーロッパ史	G-OHM102	100	講義	4	アメリカとヨーロッパの文化や歴史について理解を深める。	欧米の歴史を流れとして理解し、現代の社会を流れに位置づけることができる。	◎			○			
	日本史	G-OHM111	100	講義	4	日本の歴史について、幕末以降の近代史を中心として理解を深める。	日本の歩んできた道を近代の諸国との関係のなかで理解する。	◎			○		◎	
	地理学概論	G-OHM110	100	講義	4	自然地理学と人文地理学の両方の観点から、地域について理解を深める。	地域固有の自然環境や文化、経済などを総合的に捉えることができる。	◎			○			
	人文地理学	G-OHM106	100	講義	4	人口や村落、文化や民族、環境などの問題について理解を深める。	地域によって異なる生活様式を人口変動や文化等から捉えることができる。	◎			○			
	日本の文化	G-OHM117	100	講義	4	日本文化を支える日本語について理解を深めることで、文化を捉え直す。	日本におけるさまざまな文化に対する理解を深めることができる。	◎			◎		○	
	異文化概論	G-OHM103	100	講義	4	異文化理解の基礎を学びながら、自分たちの文化への理解も深める。	異文化に対する多角的視野や積極的感性を身につける。	◎			◎		○	○
	文化人類学	G-OHM116	100	講義	4	人間の生活を可能にする多様な文化的・社会的なしくみを理解する。	現代世界の多様な人間現象や異文化に対する視点をもつ。	◎			◎		○	
	Introduction to American Society	G-SOC101	100	講義	4	To study American culture and society by analyzing traditional and contemporary American values.	To demonstrate the knowledge learned through active learning in an individual or group presentation.	◎			◎		○	
	Life & Tradition in America	G-SOC101	100	講義	4	To gain basic knowledge of American lifestyle and traditions.	To become familiar with American lifestyles and traditions through cooperative learning (four-skill activities).	◎			◎		○	
	ASP Prep (College Life in America)(注1)	G-SOC201	200	講義	4	1. Learn about Life and traditions in America. 2. Preparation for going on ASP. 3. Set achievable goals for study abroad success.	To be able study abroad, be independent and set goals that will enable students to be successful.	◎			◎			○
	現代社会	法学	G-LAW103	100	講義	4	社会で役立つための法学に関する基礎的な知識を修得し、批判的思考の習慣を身につける。	社会で起る様々な法律問題をとりあげ、こうしたトピックに直面した際の解決方法を考えられる。	◎			○		◎
憲法		G-LAW101	100	講義	4	憲法のしくみを理解し、国家／国民とは何かのテーマを追求することで日本国民としての自覚を持つ。	具体的な事件・事例に触れて考察することにより、自分たちの国の憲法をより深く理解できる。	◎			○		◎	○
政治学		G-POL101	100	講義	4	様々な異なる政治現象をとりあげながら、その背後に潜む普遍性・一般理念を追求する。	個人と社会の間の政治現象の諸形態を理解し、自分がそれに対していかに主体的に参加できるかを認識する。	◎			○		◎	○
経済学		G-ECN101	100	講義	4	経済学の基礎となるミクロ経済学とマクロ経済学について学ぶ。	経済行動や経済政策について理解を深め、自分がどのように経済と関係しているかを認識する。	◎		○			◎	
社会学		G-SOC106	100	講義	4	社会学の基本的な歴史と概念を学ぶ。	社会学の概念を用いて、自分たちの社会を認識することができる。	◎		○			◎	
現代の社会		G-SOC104	100	講義	4	現代社会を分析するための方法とスキルを学ぶ。	さまざまな問題を考える現代社会において、自分が社会とどのように関連しているかを認識する。	◎			○	○	◎	
心理学概論		G-PSY103	100	講義	4	心理学のさまざまな分野における基本的な概念と流れを学ぶ。	心理学の基本的用語について正確な知識を得て、自身の体験を心理学の理論に基づいて捉え直すことができる。	◎		○			◎	
自然科学概論		G-SCI103	100	講義	4	自然科学の基礎となる物理的な現象について理解する。	音や光、エネルギーなどの科学的知識を理解することができる。	◎			○			
環境と自然		G-SCI102	100	講義	4	現代社会における生活環境上の問題を理解する。	気候や温暖化など環境の問題がいかに自分たちの生活と関わっているのかを理解できる。	◎			○		○	

スポーツパフォーマンス 実習 I (注4)	G-OAR106	100	実習	2	1)指定強化クラブの活動に主体的・自律的に取り組み、2)各専門の競技・実技等の技能・実力を鍛錬する過程で自らの実力を高める。	精神力・自己規律・他者を思いやる心などを養い、コミュニケーション力・チームワークスキル・リーダーシップ及び指導力等を修得する。	◎	○	◎	○	
スポーツパフォーマンス 実習 II (注4)	G-OAR107	100	実習	2	1)指定強化クラブの活動に主体的・自律的に取り組み、2)各専門の競技・実技等の技能・実力を鍛錬する過程で自らの実力を高める。	精神力・自己規律・他者を思いやる心などを養い、コミュニケーション力・チームワークスキル・リーダーシップ及び指導力等を修得する。	◎	○	◎	○	
基礎科目特殊講義A	G-OAR101	100		2	特別な目的で、基礎科目分野での特別な授業を行った場合に単位化するための授業科目。15回相当分の科目。	授業の到達目標と達成を目指す能力等については、科目を開設することに案内する。					
基礎科目特殊講義B	G-OAR102	100		4	特別な目的で、基礎科目分野での特別な授業を行った場合に単位化するための授業科目。30回相当分の科目。	授業の到達目標と達成を目指す能力等については、科目を開設することに案内する。					

※ 言語スキル科目は、学部(一部学科)により科目が指定されているため備考欄に注記を入れてあります。

※ 注1:ASP留学を許可された学生のみ履修することができます。

※ 注2:グローバルコースに登録した学生のみ履修することができます。

※ 注3:「インターシップ」は、実習時間数に応じて、単位を修得できます。

※ 注4:強化クラブ所属学生のみ履修することができます。